

MEDIA RELEASE • COMMUNIQUE AUX MEDIAS • MEDIENMITTEILUNG

2018年1月15日

報道関係各位

ノバルティス ファーマ株式会社

この資料は、ノバルティス（スイス・バーゼル）が2018年1月11日（現地時間）に発表したものを日本語に翻訳（要約）したもので、参考資料として提供するものです。資料の内容および解釈については英語が優先されます。英語版は <https://www.novartis.com> をご参照ください。

ノバルティスのオンコロジーCEOにエリザベス・バレット氏が就任

- 高いマーケティングスキルを持つ経験豊かな医薬品業界のリーダーの就任によってオンコロジー事業の成長を加速
- グローバル医薬品開発部門（GDD）の暫定的な責任者を指名

スイス・バーゼル発、2018年1月11日 — ノバルティスは本日、2018年2月1日付でノバルティスのオンコロジーCEO および経営委員会メンバーにファイザー社のオンコロジー グローバルプレジデントのエリザベス（リズ）・バレット氏が就任すると発表しました。バレット氏は、ブルーノ・ストリジニの後任であり、バーゼルで勤務することになります。

ノバルティスの CEO に就任するヴァサント（ヴァス）・ナラシンハン は次のように述べています。「リズはオンコロジー領域で豊富な経験と知識を兼ね備えており、また、米国、欧州、および世界でビジネスを成功させる素晴らしい組織を構築してきたリーダーです。彼女は新しいコマーシャルモデルの構築や研究開発と緊密に連携したイノベーションの推進に実績があり、事業開発の機会を数多く活かしてきました。医薬品業界のコマーシャル分野における長い経験、マーケティングスキル、および洞察力は当社のオンコロジー事業をさらに発展させてくれると期待しています」

バレット氏は次のように述べています。「オンコロジー分野のパイオニアであるノバルティスの一員になることは大変光栄だと感じています。私にとって大切なことは、オンコロジー領域における変革と進歩に貢献することであり、その目的のために、リーダーとして重要な役割を果たすことです」

バレット氏は医薬品業界および消費財分野において数々のリーダーのポジションを経験しています。直近では、ファイザー社でオンコロジー事業をリードし、3年弱で大きく成長させました。2009年にファイザー社に入社する前は、セファロン社およびジョンソン・エンド・ジョンソンに勤めていました。バレット氏は1984年、クラフトフーズ・グループ・インクでキャリアをスタートさせました。

バレット氏は米国民であり、米国と欧州で仕事をしてきました。米国フィラデルフィアのセントジョセフ大学でマーケティングの MBA を、米国ルイジアナ大学で経営学の学士号を取得しています。

またノバルティスは、2018年2月1日付でグローバル薬事部門責任者のロバート・コワルスキー（Pharm. D）が暫定的にグローバル医薬品開発部門（GDD）の責任者に就任することも発表しました。コワルスキーは2016年2月からノバルティスのグローバル薬事部門責任者を務めており、複数の画期的な医薬品の承認取得において重要な役割を果たしてきました。その中には、ノバルティスの革新的な CAR-T 細胞医療である Kymriah™ も含まれています。グローバル医薬品開発部門（GDD）の正式な責任者は追って発表される予定です。

免責事項

本リリースには、現時点における将来の予想と期待が含まれています。したがって、その内容に関して、また、将来の結果については、不確実な要素や予見できないリスクなどにより、現在の予想と異なる場合があることをご了解ください。なお、詳細につきましては、ノバルティスが米国証券取引委員会に届けております Form20-F をご参照ください。

ノバルティスについて

ノバルティスは、ヘルスケアにおける世界的リーダーです。革新的な新薬、アイケア（眼科用医療機器、コンタクトレンズなど）、高品質かつ安価なジェネリック医薬品など、幅広い分野の製品を提供しています。ノバルティス グループ全体の2016年の売上高は485億米ドル、研究開発費は90億米ドルでした。スイス・バーゼル市に本拠を置くノバルティスは約121,000人の社員を擁しており、世界155カ国以上で製品が販売されています。詳細はホームページをご覧ください。

<https://www.novartis.com>

以上